

別紙 3

省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事 機械損料

省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事における積算で使用する機械損料は以下の通りとする。

また、施工パッケージ型積算方式における代表機械規格で使用している機械損料は、以下の表の損料を使用している。また、施工パッケージ型積算方式で標準単価から積算単価への補正を行う際には、機械損料は、年月及び地域に依らず以下の表の損料を用いるものとする。

なお、本資料は省人化建設機械（チルトローテータ）試行工事のための暫定的なものであることに留意されたい。

表. 機械損料

機械名	規格	損料（円） ・ 換算値 ・ 供用 1 日当たり
小型バックホウ （クローラ型）	標準型・排出ガス対策型(第 2 次基準値) 山積 0.13m ³ （平積 0.10m ³ ） チルトローテータ直付け	12,200 円/供用日
バックホウ （クローラ型）	超小旋回型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(第 2 次基準値) 山積 0.28m ³ (平積 0.2m ³) チルトローテータ直付け	19,400 円/供用日
バックホウ （クローラ型）	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型（2014 年規制） 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) チルトローテータ直付け	30,700 円/供用日 ※破碎岩補正 1.25 33,200 円/供用日